

OSAKA MASTERS OPEN 2026 最終のご案内

(2次要項)

2026年 7月 4日(土) 東和薬品ラクトブドーム

「OSAKA MASTERS OPEN 2026」は 330チーム・879名の参加となりました。多数のお申し込みありがとうございました。

主催者としてスイマーの皆さまが健康で安心して泳げる環境を作ることに全力で取り組めますが、安全な競技会の開催には、選手、チーム責任者、競技役員の皆さまの協力が必要です。ルールの理解とマナーの厳守をお願いします。

参加されるすべての皆さまが本案内の内容を**必ずご確認ください**のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いします。

※ 大会期間中にテクニカルミーティングは実施しませんので、必ず本案内をご確認ください。

※ 高齢者または1名で参加のチームは入場口右側の観客席にプライオリティエリアを設けていますのでそちらをご利用いただけます。

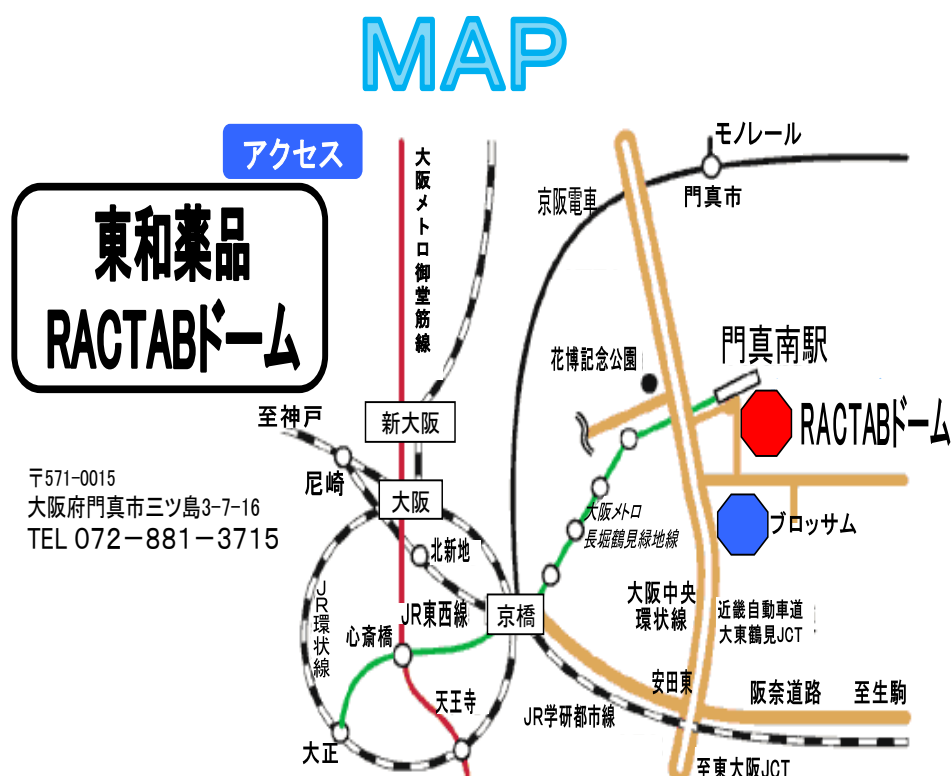
ADカードはチームへまとめて送付となります。

- ① 選手ADカード
- ② 責任者ADカード（6名以上参加チームにはサブ責任者ADを同封しております）
- ③ 役員には役員ADカード・役員依頼書
- ④ 介助者ADカード（事前に出場申告用紙での申請者）
- ⑤ 来場者ADカード申請用紙

※競技会当日に大会入場口にて申請用紙を提出し、「来場者ADカード」と引き換える

1. 大会会場	2
2. 大会日程／競技スケジュール	3
3. 会場案内図	4
4. ADカード	4
5. 受付	5
6. 競技方法	5
7. ウォーミングアップ	6
8. 招集	6
9. リレー種目	6
10. 表彰・記録	7
11. 申告／抗議	7
12. 施設使用上の注意	8
13. 健康管理	9
14. その他	9
※ 大会出場にあたっての注意	11

1. 大会会場



※ 新大阪駅より、約40分から50分

- ① JR東海道・山陽本線にて「大阪駅」へ。
- ② 「大阪駅」で環状線外回りに乗り換え3つ目の「京橋駅」下車。
- ③ 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「京橋駅」へ移動（約3分）。

「京橋駅」より5つ目の「門真南駅」（終点）下車。徒歩1分

※ 大阪駅より、約30分から40分

上記②から同じ。

※ なんば駅より、約25分から35分

- ① 大阪メトロ御堂筋線「なんば駅」乗車し、次の駅「心斎橋駅」で長堀鶴見緑地線に乗り換え
- ② 「心斎橋駅」より乗り換え12番目の「門真南駅」（終点）下車。徒歩

**スタート&リザルトのご案内 **

スタートリストやランキングは下記 URL・QR コードよりご覧いただけます！

<https://www.tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2026&M=07&GL=0&G=151>



2. 大会日程／競技スケジュール

- ※ 開場時は入場口が混み合うことが予想されますのでご了承ください。ご自身の出場種目に合わせて来場いただくなど分散入場にご協力をお願いします。
- ※ 入場時に会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので絶対におやめください。
- ※ 自身（所属選手）の競技終了後 30 分を目安に速やかなご退館にご協力をお願いします。
- ※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げます。

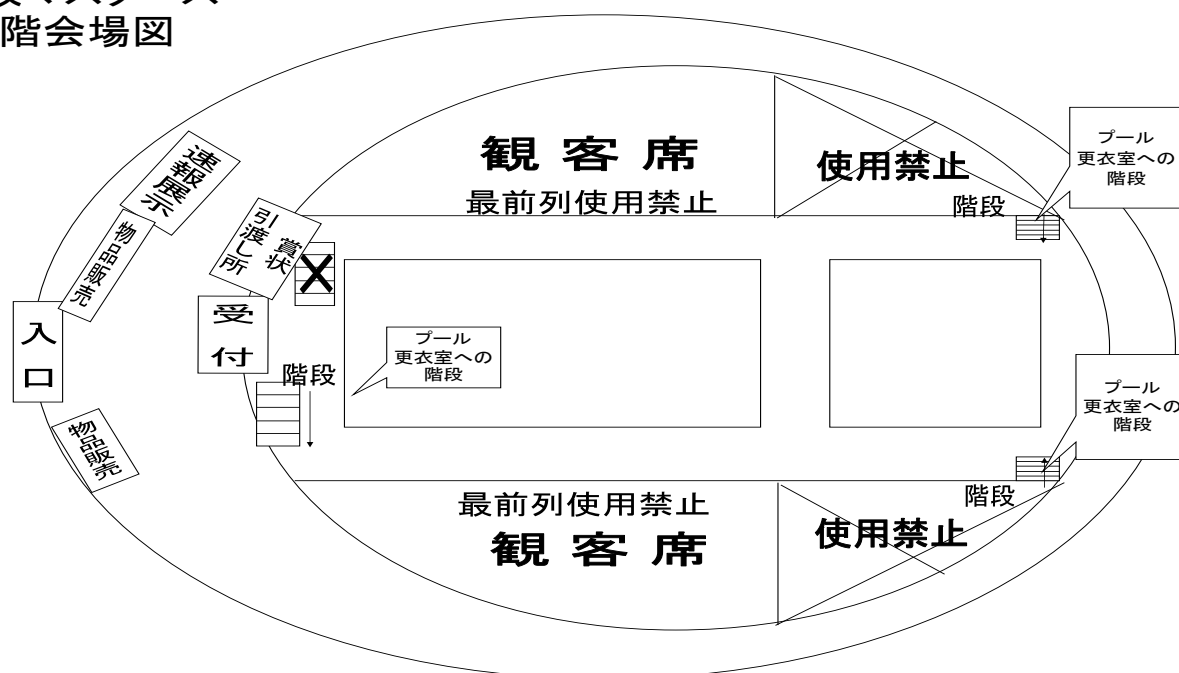
開 場	7 : 4 5
メインプールアップ	7 : 4 5 ~ 8 : 4 5
公式スタート練習	8 : 2 5 ~ 8 : 4 5

No	競 技 種 目	予定時刻	No	競 技 種 目	予定時刻
1	女子 200m 個人メドレー	9 : 00	21	女子 50m バタフライ	13 : 09
2	男子 200m 個人メドレー	9 : 18	22	男子 50m バタフライ	13 : 18
3	女子 4×100m メドレーリレー	9 : 37	23	女子 50m 背泳ぎ	13 : 27
4	男子 4×100m メドレーリレー	(男女合同)	24	男子 50m 背泳ぎ	13 : 38
5	混合 4×50m メドレーリレー	9 : 44	25	混合 4×100m メドレーリレー	13 : 45
6	女子 4×50m フリーリレー	9 : 48	26	女子 4×50m メドレーリレー	13 : 51
7	男子 4×50m フリーリレー	9 : 53	27	男子 4×50m メドレーリレー	13 : 56
8	女子 100m 自由形	9 : 56	28	混合 4×50m フリーリレー	14 : 02
9	男子 100m 自由形	10 : 19	29	女子 200m 自由形	14 : 12
10	女子 100m 平泳ぎ	10 : 44	30	男子 200m 自由形	14 : 36
11	男子 100m 平泳ぎ	10 : 57	31	女子 200m 平泳ぎ	15 : 02
12	女子 100m バタフライ	11 : 12	32	男子 200m 平泳ぎ	15 : 16
13	男子 100m バタフライ	11 : 18	33	女子 200m バタフライ	15 : 39
14	女子 100m 背泳ぎ	11 : 26	34	男子 200m バタフライ	15 : 44
15	男子 100m 背泳ぎ	11 : 39	35	女子 200m 背泳ぎ	15 : 52
16	混合 4×100m フリーリレー	11 : 49	36	男子 200m 背泳ぎ	16 : 08
17	女子 50m 自由形	12 : 01	37	女子 4×100m フリーリレー	16 : 17
18	男子 50m 自由形	12 : 22	38	男子 4×100m フリーリレー	(男女合同)
19	女子 50m 平泳ぎ	12 : 43		競技終了予定時間	16 : 24
20	男子 50m 平泳ぎ	12 : 54			

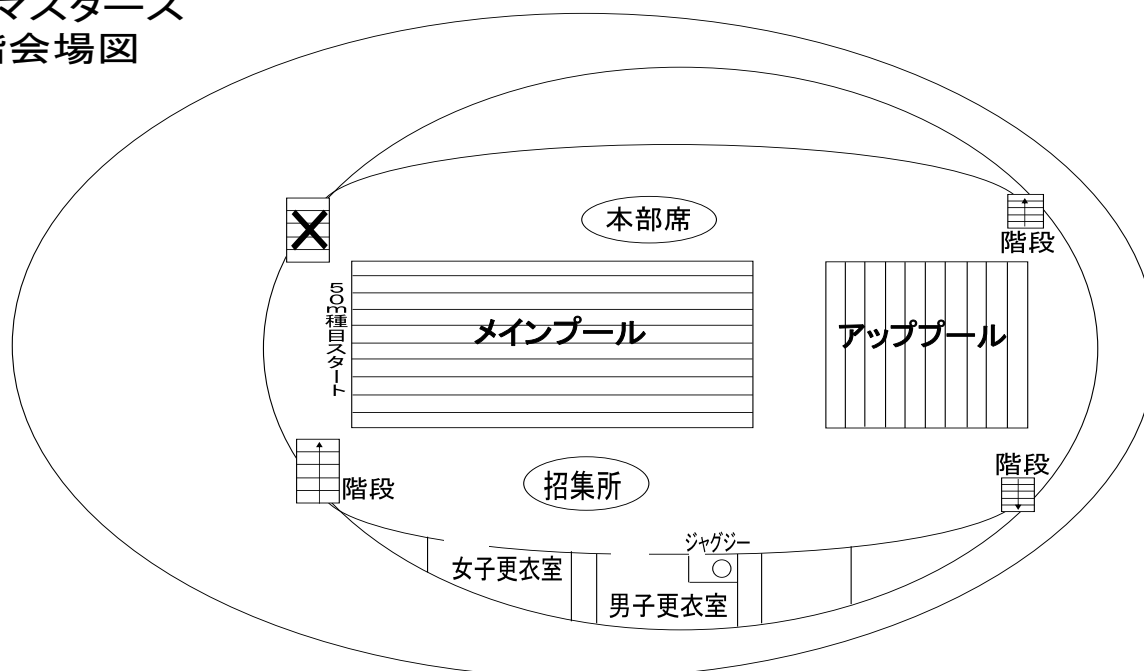
リレーオーダー変更届 提出締切時間					
3.4	女男 4×100m メドレーリレー	8 : 10	25	混合 4×100m メドレーリレー	11 : 45
5	混合 4×50m メドレーリレー	8 : 10	26.27	女男 4×50m メドレーリレー	11 : 45
6.7	女男 4×50m フリーリレー	8 : 10	28	混合 4×50m フリーリレー	11 : 45
16	混合 4×100m フリーリレー	10 : 00	37.38	女男 4×100m フリーリレー	14 : 00

3. 会場案内図

大阪マスターズ 2階会場図



大阪マスターズ 1階会場図



4. ADカード

- (1) 参加選手は各チームへ送付するADカード（1人1枚）を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください
ADカードは「OSAKA MASTERS OPEN 2026」の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、参加賞受け取り、招集受付、賞状受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 「ADカード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要です。なお、開場時にお忘れの場合、AD再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。

- ※ 各チームへ「チーム責任者ADカード」を1枚送付します（6名以上はサブ責任者ADカードも1枚送付）。会場への来場はチーム責任者ADカードをお持ちの方に限ります。
- ※ チーム責任者は、18歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となる方としてください。
- ※ エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者ADカード」を送付します。障がいをお持ちの方などの介助者として同行できるのは介助者ADカードをお持ちの方に限ります。
エントリー時に付添者の申請をお忘れの方は、早急にメールにて出場申告用紙に記載の上、実行委員会宛に宛に連絡してください。当日の受け付けはできません
- ※ 来場者ADカードの申請は、申請用紙に記載の上、大会当日来場者ADカード引換所にお越しください。

(3) 本大会ではADカードが写真撮影許可証を兼ねています。必ず見える位置に携帯してください。

5. 受付

- (1) プログラム（予約分）は下記の手順で、大会期間中にお引き換えください。大会終了後や引換券がない場合は受け取れません。
- ① 参加賞（当日に限る）
参加選手は、入場後、参加賞引換所にてQRコードをかざしてお受け取りください。（1人1回）棄権者のADカードをお持ちいただければ参加賞をお渡しします。
 - ② プログラム（予約分）
「プログラム引換券」は予約冊数分の枚数を送付します。購入者本人または代表者1名がまとめて大会受付に提出し、お引き換えください。
- (2) 再入場にはADカードが必要となりますので、必ずお持ちのうえ外出してください。

6. 競技方法

- (1) 本大会は（一社）日本マスタース水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 競技は、全て男女別（混合リレーを除く）・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
50m・100mの個人種目およびリレー種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分および男女合同で組み分けを行う場合もあります。
その他の200mの個人種目は、年齢区分に関わりなく、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- (3) メインプールの水深は2mです。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

＜水着の規定＞

- (1) （一社）日本マスタース水泳協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に準じます。※最近セパレートの水着姿が見受けられますが、競技では使用できません。
- (2) マスタース水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- (3) 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
- (4) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、ウォッチやパワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

＜スタート＞

- (1) スタートは、50m 種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスタース水泳のスタートでは背泳ぎ・メドレーリレー以外の種目は、「スタート台上・プールデッキ・水中から」の3つの方法からスタートすることができます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」を使用してください。
- (4) バックストロークレッジについて

- ① バックストロークレッジは、背泳ぎ種目およびメドレーリレー種目の背泳ぎにおいて使用できます。選手席に入場したら、折返監察員がバックストロークレッジのレベルを 0 に調整後、ただちに高さ調整を行ってください。必ずご自身で調整していただきますようお願いいたします。
- ② 折返監察員がバックストロークレッジを上げる前に調整するとレベルを 0 に戻されている場合がありますのでご注意ください。（開始前に折返監察員がレベルを 0 に戻します）
- ③ バックストロークレッジを使用しない場合は入場後速やかに、折返監察員に「使用しない」と申し出て、レッジを上げてもらってください。
- (5) 最終チェックとして入水前にご自身でバックストロークレッジの装着確認を行ってください。使用するのに設置されていない場合は、入水前に速やかに折返監察員に伝えてください。

＜ プールからの退水について ＞

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないように注意し、横から退水してください。
ゴール後は、個人種目は50m種目を除き右側のレーンロープにつかまり水中で待機、次の組がスタートしてから退水してください。
リレー種目は各泳者ゴール後、速やかに退水してください。退水は自レーンからの退水が可能です。他のレーンを横断する際は、そのレーンの選手の妨害をしないよう十分注意してください。競技役員から指示があれば従ってください。
- (2) 50m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。
- (3) 1～4レーンの泳者は1レーン側、5～8レーンの泳者は8レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- (4) 退水後は荷物を忘れず、招集所と反対側へ移動してください。招集所側からは戻れません。

7. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ・スタート練習の時間は下表のとおりです。

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール 2m	7:45～8:45 ダッシュ専用：8・9レーン	8:25～8:45 6レーン～9レーン
アッププール 170cm	7:45～競技終了 ダッシュ専用：中央2レーン	

- ※ メインプールは8:45までターン側（電光表示板サイド）の水深は1.3m、スタート側（飛び込みプール側）の水深は1.7mです。8:45より2mに変更いたします。
- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーンならびに公式スタート練習はスタート側からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- ※ 公式スタート練習の順番を待つ際は、間隔を空けて整列するようお願いいたします。

8. 招 集

- (1) 招集はメインプール更衣室側にて行います。ADカードをお持ちのうえ、お越してください。
 - (2) 招集待機場所へは自身の出場する種目・組の4組前まで（50m種目は6組前まで）を目安にお越してください。混雑を避けるため、指定組数より早く待機場所へ集まることはお控えください。最初の種目の招集は8:45より開始します。
 - (3) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にADカードを提示し、QRコードをかざして出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。（水着の重ね着・セパレート水着は禁止）
- ※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようにご注意ください。

- (4) 出場チェックを済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- (5) 50m種目出場者は、脱衣箱がありませんので荷物は最小限でお願いします。

招集受付ではADカードの表面QRコードをかざして受け付けします。招集コールがありましたら、必ず自分の組で受け付けを行ってください。(組が違くとQRを読み取れず棄権扱いとなります) リレーは4名揃っていないと入場できません。

招集前に確認ポイント

- ① ADカードはありますか？
- ② 水着の規定に反していませんか？セパレート水着・水着の重ね着は禁止です。
- ③ **時計はつけていませんか？**必要のないものは外しましょう。
- ④ 体にテープは貼っていませんか？ケガなどで申請すれば認められることもありますが、基本認められません。外してから招集所へ向かいましょう。
- ⑤ できるだけ荷物は必要最低限にしましょう。盗難等の危険もあるため、荷物を預けられない方は貴重品ロッカーを借りることをお勧めします。特に更衣室内での荷物放置が一番危険ですので置きっぱなしにすることのないようにしましょう。

9. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日にチーム責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間（P3 参照）までにリゾリューションデスクへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
 - ※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に1回のみとなります。締切後の変更は認められません。
 - ※ 種目、年齢区分の変更はできません。
 - ※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- (2) 招集所へは、「ADカード」をお持ちのうえ4名揃ってご集合ください。4名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、P8「11. 申告(4)」に従い、リゾリューションデスクへ申告してください。

10. 表 彰・記 録

- (1) 公認された記録は、(一社)日本マスタース水泳協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (2) 各種目・各年齢区分の個人種目1～3位、リレー種目1～3位に賞状を授与します。ランキング発表後、表彰所にてADカードを提示してお受け取りください。
- (3) 男女別・年齢区分別ランキングを各種目終了時にマスターススイムミートホームページにて発表します。ADカードうら面に記載のQRコードを読み取ればご覧いただけます。
- (4) マスタース水泳日本記録ならびに世界記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録証ならびに世界新記録証を授与します。また、株式会社ジャパンアスレティックス様ならびに株式会社ヒカリスports様より記念品が贈られます。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。
- (5) 日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、(一社)日本マスタース水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。
 - ※ 世界記録：パスポート、住民票（3ヶ月以内のもの）
 - ※ 日本記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3ヶ月以内のもの）
- (6) OSAKA MASTERS OPEN 大会記録を樹立した選手およびチームには「大会新記録証」を授与します。

11. 申 告/ 抗 議

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリューションデスクへご申告ください。お申し込み時に申告された方で当日再確認が必要であると連絡を受けている方もリゾリューションデスクへお越しください。

- (1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ ケガによって必要な場合、審判長の許可があれば 1 本または 2 本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。

※ その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は、使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションデスクへお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（**スタート台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可**）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を樹立しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第 1 泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望される場合もご申告ください。

＜抗議について＞

次の場合、競技に関する抗議ができます。

- ① 規則や競技会における規定が、順守されていなかった場合。
- ② 発生事象が、競技会の主催者や他の競技者によって引き起こされた場合。
- ③ 審判長の判断に納得できない場合。ただし、明らかな事実に対する抗議は認められない。

抗議は、抗議書を提出しなければなりません。抗議書の提出は、（一社）日本マスターズ水泳協会へ登録しているチーム責任者が行ってください。

チーム責任者以外は抗議できません。

競技開始前にあらかじめ予見される事項についての抗議は、審判長の競技開始の合図が発せられる前までに提出してください。

競技の失格内容や状況等についての抗議は、ランキング発表後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料として預かり金 50,000 円を添えてリゾリューションデスクに提出してください。

提出された抗議書は審判長が検討し、抗議を棄却した場合は、審判長が口頭で説明します。

審判長の下した判断に不服がある場合は、大会総務に申し立てをすることができます。

審判長の判断に異議がない場合、預かり金は、主催団体に徴収されます。

大会総務は、抗議書の内容を踏まえて、関係した担当者等から聞き取りをした上で最終的な裁定を行います。大会総務が下した裁定は、最終のものとなり、裁定結果はチーム責任者に対して説明されます。

抗議が受理された場合、従前の審判長判断は取り消され、預かり金は返却されます。抗議が棄却された場合、預かり金は主催団体に徴収されます。

大会総務において裁定された結果は最終的な裁定である為、異議は認められません。

※ チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

12. 施設使用上の注意

- (1) 会場内での飲食は観客席及び観客席後ろ通路でお願いします。

- (2) プールサイドでの飲食・館内での喫煙は禁止です。
- (3) ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- (4) プールサイド・更衣室は土足禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。本会場ではプールサイドでの上履き（裏白のシューズ）の利用を認めます。（**滑るためサンダルは不可**）ただし、競技役員より上履きとみなされず下履きとみなされた場合は速やかにお脱ぎください。
- (5) プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- (6) 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となるため禁止です。（駐車場に収容しきれない為）
- (7) その他施設は、他の団体が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- (8) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (9) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙
 - ③ 会場内外でのテーブル類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ 会場内電源を使用する電気機器の充電・使用

< 観客席・控え場所の利用について >

- (1) 観客席は譲り合ってください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
イスの上に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、競技役員がお声掛けしますので指示に従ってください。
- (2) チーム旗の掲出は可能です。（のぼりやボールの使用は不可）
- (3) 敷物は観客席裏通路の可能エリアのみ利用できます。各チームで譲り合ってください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。
- (2) 更衣室は、観客席南側の下にあり、出入口は、プールサイドからとなります。
- (3) 更衣室へは、観客席3ヶ所（会場図参照）の階段よりプールサイドへ降りて、更衣室出入口へ進んでください。
- (4) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自またはチームで管理してください。長時間置かれていた荷物は競技役員が撤去します。

< 貴重品の管理について >

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500 円）にて大会用更衣室内ロッカーを貸出しします。希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入いただき、大会受付にて手続きをお願いします。数に限りがありますので予めご承知おきください。

< カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影許可について >

観客席・選手控え場所での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知おきください。また不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

13. 健康管理

- (1) マスターズ水泳キーワード 9 の実践をお願いします。

マスターズ水泳キーワード9	
マ	マイペースゆうゆう大きなストローク
ス	進んで受けようメディカルチェック
タ	タイムより楽しい水泳健康づくり
ー	(ア)頭を使って泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の若さと力あてにせず
す	睡眠食欲体調チェック
い	いつも練習あってこそ楽しいレース
え	エイここで退く勇気が大人の水泳
い	いい笑顔気力も充実輝く高年

- (2) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (3) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
- (4) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重にお願いします。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。
- (6) 万一来場、保険証のコピーをご持参ください。

14. その他

- (1) プログラムは 1,500 円で販売します。
- (2) 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にて保管しています。大会終了後 1 週間で廃棄処分します。衛生上の問題で当日処分させていただくものもあります。
- (3) お申し込み時および A D カードに記載の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・ 責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ・ 責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時に選手のご家族に連絡がとれるよう準備してください。
- (4) 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- (5) 私的営業活動の停止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (6) 不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申し込み分）」はチームへお渡ししますが、申込料は返金できません。
- (7) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ＜個人情報＞
プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ＜肖像＞
大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は、主管および日本マスターズ水泳協会に帰属します。
競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。
- (8) 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入のうえ、リゾリューションデスクに提出してください。

☆ 自己申告ランキングについて

各種目・男女別で申告タイム（エントリータイム）に一番近いタイムで泳いだ方に、株式会社ヒカリスポーツ様より記念品が贈られます。（年齢区分は関係ありません）該当者は速報掲示板の「自己申告ランキング」及び通告で発表します。この賞はマスターズスイマーの皆さんが順位にこだわらず、マイペースに自分自身の目標をもって出場していただけるよう、また、自分のタイムを理解して出場していただくことを目的とし、実施しております。是非、大会の楽しみの一つになれば幸いです。

賞品は、表彰所にてお渡しします。尚、記念品のお渡しは大会期間中に限らせていただきます。

タイム差が同じ場合、年齢の高い方が優先となります。予めご承知置きますようお願いいたします。

会出場にあたっての注意

今回、879名の参加があり、競技の進行を速やかに行い、少しでも競技時間を短縮するために、以下の事項について参加チーム及び選手の方に特にご理解とご協力をお願いします。

- 1) 「最終のご案内」(2次要項)を充分ご理解のうえ、ご参加ください。特に、リレーオーダーの変更締め切り時間など厳守願います。締め切り後の受付は一切行いません。
- 2) 競技の進行は、オンタイムで行いますが、予定時間より早くなる場合がありますので、招集には遅れないようご注意ください。招集に遅れますと棄権として扱いますので、くれぐれもご注意ください。ただし、密になることを防ぐため、あまり早く来すぎることをのらないようお願いします。
- 3) レース終了後(50m種目以外)、自分のレーンでレーンロープにつかまり次の組がスタートしてからタッチ板に触れないように気をつけて、両サイドからプールサイドへお上がりください。なお、この際、役員の指示を最優先として従ってください。ゴール後速やかに退水を行っていただく場合もあります。50m種目はゴール後、競技役員の指示に従い速やかに退水してください。
- 4) 本大会は『ADカード』のない方は入場できません。入場の際は『ADカード』の提示が必要です。忘れないようご注意ください。
 - ① 入場時はADカードおもて面を提示してご入場いただきます。再入場時も同様です。
 - ② ADカードは会場内でもホルダーなどに入れ、必ず首からかけるなど見える位置にお付けください。
 - ③ ADカードの両面が確認できるよう、ホルダー内に不要なものは入れないようご注意ください。ADカードを紛失および忘れた場合は、リソリューションデスクにて再発行をうけてください。再発行には、500円が必要となります。
- 5) 毎回不法駐車で会場及び近隣の方に迷惑をかけています。車での来場は禁止です。
- 6) 大会中に出ましたごみは各自でお持ち帰りください。帰る際にラクタブドーム付近(駅など)で捨てることのないようお願いします。
- 7) プールサイド、更衣室は土足禁止です。素足でご利用ください。本会場ではプールサイドでの上履き(裏白のシューズ)の利用を認めます。(滑るためサンダルは不可)ただし、競技役員より上履きとみなされず下履きとみなされた場合は速やかにお脱ぎください。階段下等に靴を置くことの無いようお願いします。
- 8) 競技役員は各チームよりボランティア役員のご協力いただいております。競技役員から指示があった場合、速やかに従い行動していただきますようお願いします。
- 9) マスターズ水泳大会での盗難事故が多くなっております。特に朝のウォーミングアップ中の被害が多くプールサイドや観客席の椅子の上などに貴重品を入れた袋を放置しないでください。ほんの一瞬目を放した際に被害に遭った方もいらっしゃいます。できるだけ高額なものはお持ちにならないようお願いします。

※ 個人で使用いただけるよう有料(500円)にて更衣室内ロッカーがございますのでご利用ください。特に、お一人で参加の方はご利用ください。
- 10) 50m種目、リレー種目の際招集所へは大きな荷物を持ち込まないようお願いします。

＜ご注意ください・・・良くある失格の例＞

※50m種目で、自分の組を間違えて泳ぎ失格になることが多くあります。レース前に自分の組とレーンを確認の上、レース前にくれぐれも間違いのないようにしてください。

※リレー種目の際はADカードをお持ちの上、必ず4名揃ってお越してください。4名が揃わなければ招集を通れないので、出場できなかったというケースがよくあります。